町田産新鮮野菜たっぷり！市役所まち☆ベジ市

（売り切れ次第終了）

場市庁舎前

問農業振興課 FAX050・3101・9913

ご案内

家族介護者教室

介護方法等の知識普及のための講座です。お住まいの地区を担当する高齢者支援センター以外の家族介護者教室にも参加できます。

※詳細は高齢者支援センターへお問い合わせ下さい。

【カラーセラピー～色で変わる!?〝こころ〟と〝からだ〟】

日11月22日(火)午前10時～正午

場玉川学園3丁目アパート集会所

内暮らしの中に取り入れられる色の影響力等

定30人（申し込み順）

申電話で町田第3高齢者支援センター（☎710・3378）へ。

問高齢者福祉課☎724・2140 FAX050・3101・6180

ご参加を

催し

町田の農業を見て触って・学ぼう

大根引っこ抜き大会

家族みんなで農業を体験しよう！農家のお母さん手作りの豚汁も用意しています。

対市内在住の親子（1組4人まで）

日11月26日(土)午前9時～午後1時、集合はJA町田市経済センター（雨天時は翌日に順延）

内大根引っこ抜き大会、その他野菜の収穫等

定20組（抽選）

費1組1000円

申参加者全員の住所・氏名（ふりがな）・日中連絡のとれる電話番号・年齢・学年を明記し、11月11日まで（必着）に、FAXまたはEメールでJA町田市経済センター営農支援課（FAX792・6116 Eメール fureaikai_machida@MACHIDA.jatokyo.or.jp）へ。

問同センター営農支援課☎792・6111、町田市農業振興課☎724・2166 FAX050・3101・9913

町田市民文学館

【開館10周年記念事業～作家・島田雅彦連続文学対談「日本の物語を語り合う 文学はなぜ必要か」】

日①11月3日(祝)②11月19日(土)、いずれも午後2時～4時

内①「古事記」の誕生～物語の原点を考える②韻文から散文へ～文学の可能性を求めて

講作家・島田雅彦氏、①立正大学教授・三浦佑之氏②歌人・東直子氏

申①10月11日正午から②10月14日正午から電話でイベントダイヤル（☎724・5656）へ。

【元NHKアナウンサーによる対談と遠藤周作「沈黙」の朗読】

日11月13日(日)午後2時～4時

内元NHKアナウンサーの中村昇氏と長谷川勝彦氏の対談と、長谷川勝彦氏による遠藤周作「沈黙」の朗読

申10月13日正午から電話でイベントダイヤル（☎724・5656）へ。

◇

場同館

定各80人（申し込み順）

問同館☎739・3420 FAX739・3421

2016年度も 町田シバヒロでバスイベントを開催

市民バス「まちっこ」やコミュニティバス「玉ちゃんバス」に触れ、関心を高めていただくため、バスイベント「まちだわくわくバスランド」を開催します。

※直接会場へおいで下さい。

日10月30日(日)午前10時～午後3時（雨天中止）

場町田シバヒロ

内「まちっこ」と「玉ちゃんバス」の車両展示と概要紹介、バスの乗車体験、制服を着ての記念撮影、バス事業者によるグッズ販売、バス事業者キャラクターとの記念撮影

協力事業者神奈川中央交通（株）、小田急バス（株）

問交通事業推進課☎724・4260 FAX050・3161・6322

キャラクターに会いに来て！

バスに乗ってみよう！

町田市民文学館開館10周年記念「八木重吉―さいわいの詩人（うたびと）―」展

問同館☎739・3420 FAX739・3421

町田市相原に生まれた詩人・八木重吉は、29年の短い生涯の中でキリスト教への一途な信仰に貫かれた清澄で至純な詩を残しました。本展では、重吉の人生を紐解き、詩と信仰の合一を願い、かなしみを詩いつづけた末にたどりついた詩境に迫ります。

会期10月22日(土)～12月25日(日)

休館日毎週月曜日、11月10日、12月8日

八木重吉 妻・とみ 長女・桃子と（1924年）

観覧時間午前10時～午後5時

入館料400円（65歳以上、大学生200円、高校生以下無料）

※10月22日、23日、26日、11月3日、12月25日は無料です。

関連イベント

いずれも当日に、展覧会チケットまたはチケットの半券をご提示下さい。

【講演会】

日①11月6日(日)②11月12日(土)、いずれも午後2時～3時30分

場同館

内①八木重吉の詩と生涯②八木重吉の愛と死～妻とみ子への恋文から

講①詩人・田中清光氏②作家・梯久美子氏

定各80人（申し込み順）

申10月11日正午から電話でイベントダイヤル（☎724・5656）へ。

【八木重吉メモリアルコンサート～ほうせい詩×身×音ライブ―音楽と身体表現によるパフォーマンス―】

日11月3日(祝)午後2時～3時

場生涯学習センター

出演法政大学・詩×身×音ライブ実行委員会

定150人（申し込み順）

申10月11日正午から電話でイベントダイヤル（☎724・5656）へ。

【朗読会】

日①10月26日(水)②11月19日(土)、いずれも午後5時30分～6時30分

場同館

内①朗読とおはなし～耳で味わう重吉の詩の魅力②ポエトリーリーディング～重吉を詩（うた）おう

朗読①詩人・八木幹夫氏②作家・作詞家 高橋久美子氏

定各30人（申し込み順）

申10月11日正午から電話で同館へ。

【文学散歩～八木重吉のふるさと相原を歩く】

日①11月5日(土)②11月26日(土)、いずれも午前9時30分～午後3時、①集合・解散はJR横浜線相原駅②集合は京王線高尾山口駅、解散は法政大学

内①八木重吉記念館と相原タウンめぐり（初心者向き）②紅葉の高尾山口から八木重吉記念館周辺をめぐる（健脚者向き）

費①1200円（資料代、昼食代を含む）②200円（資料代）

◇

講たまのよこやまガイドの会・柴山秀男氏、田井秀氏

定各25人（申し込み順）

申10月11日正午から電話で同館へ。

【展示解説】

直接同館2階展示室入口へおいで下さい。

日11月1日(火)、19日(土)、12月6日(火)、25日(日)、いずれも午後2時から40分程度

催しのご案内

町田市民ホール 和光大学ポプリホール鶴川

休館は第1・3月曜日（祝休日の時は開館、町田市民ホールのみその翌日休館）

問町田市民ホール☎728・4300

受付時間 午前8時30分～午後5時

第45回 若き演奏家による 水曜午後の音楽会

12月21日(水) 午後2時開演 1000円（全席自由）

場和光大学ポプリホール鶴川

出演小川響子（バイオリン）、伊東裕（チェロ）、秋元孝介（ピアノ）

曲目ブラームス／ピアノトリオ 第1番 ロ長調 他（予定）

※6歳以上の方から入場可。

申10月20日正午から電話でイベントダイヤル（☎724・5656）へ。

桂文枝 新春初わらい寄席

2017年1月5日(木) 午後1時30分開演 3700円（全席指定）

恒例の町田〝初わらい〟は完売必至、お見逃しなく！

場町田市民ホール

※6歳以上の方から入場可。

申10月14日から電話で町田市民ホールへ。保育希望者（有料、6か月以上の未就学児、申し込み順）は併せて申し込みを。

第二十五回 鶴川落語会 らくご＠鶴川 鶴川で初笑い！2017

昼の部 さん喬三昧 その二 with 紋之助

夜の部 市馬・二楽 新春の会 Vol.2

2017年1月14日(土)

《昼の部》午後1時30分開演

《夜の部》午後5時30分開演

前売り各3200円

当日各3500円

（全席指定）

鶴川在住の二つ目昇進予定の〝柳家小はぜ〟が昼夜出演！

場和光大学ポプリホール鶴川

出演昼の部＝柳家さん喬、三増紋之助、夜の部＝柳亭市馬、林家二楽

※6歳以上の方から入場可。

申10月19日から電話で町田市民ホールへ。保育希望者（有料、6か月以上の未就学児、申し込み順）は併せて申し込みを。